

整理番号	33001
評価対象年度	令和3年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和2年12月4日
事業担当課	土木建設課
担当者・内線	浦本兼続・3356

《基本情報》

事務事業名	街灯維持管理費 (市有街路灯等保守管理委託の拡大)		<input type="checkbox"/> 新規
			<input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	E8 安全・安心で快適な公共空間をつくります		
基本施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	公共空間が	安全・安心で快適に利用されている。	
個別施策	E8-1 だれもが安全・快適に利用できる道路の整備を進めます		
個別施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	道路が	安全・快適に利用されている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	<p>土木建設課の電気関係業務は、街路灯・道路照明灯・斜面移送機器・グラバースカイロード等、市道上に設置された電気関連機器の整備や維持管理を行っている。</p> <p>その中で、自治会からの街路灯新設要望への対応や道路照明灯のLED化、設置から長期間経過しているグラバースカイロードや斜面移送機器の維持管理や故障時の緊急対応などに加えて、他所属からの電気関係業務の依頼工事も多く、正規の勤務時間内では処理できない状況となっており、電気担当職員の時間外勤務時間も増大している。</p>
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	<p>街路灯の新設について、自治会からの申請を受け、電気担当職員が自治会代表者と現地立会を行い設置可否を判断しているが、1か所当たり2~3回現地調査を行うことがある(夜間調査を含む)。</p> <p>この現地調査や自治会立会について、民間委託を行い、電気担当職員の負担を軽減したい。</p> <p>また、民間委託することで創出した時間については、これまで着手できていなかった懸案事項(斜面移送機器・グラバースカイロードの長期修繕計画策定、街路灯台帳の電子化等)の解決に向けた業務を実施したい。</p>
課題(どういことをする必要があるのでか)	<p>自治会立会を民間委託する旨について、市内各自治会に説明する。</p> <p>受注者に対し、自治会対応に関する指導や個人情報管理に関する指導を行う。</p> <p>長崎市・自治会・受注者間の連絡体制を整備する。</p>

上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	(有)・無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	(有)・無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	毎年発注している「市有街路灯等保守管理委託」の業務内容を見直し、現地調査や自治会との現地立会を業務内容に追加する。 街灯維持管理費 【事業費内訳】 令和3年度 154,524千円 (うち市有街路灯等保守管理委託:13,616千円) (そのうち現地調査等にかかる費用:3,294千円)					
業務量の増減	・【R2まで】長崎市が現地調査等を実施する場合 5,897千円/年 ・【R3以降(案)】委託業者が現地調査等を実施する場合 4,913千円/年 ∴削減額 : 4,913千円/年 - 5,897千円/年 = ▲984千円					
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input type="checkbox"/> 協働					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額	金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	154,524				154,524
	総額					
	財源名称					
成果(活動)指標	指標(単位)	市職員(電気担当)の年間時間外勤務時間の平均値(時間)				
	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	276	524	452	200	
	成果指標及び目標値の説明	街路灯新設要望に対する電気担当職員の負担が軽減し、併せて時間外勤務時間の減少が図られるため、成果指標とした。				

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
市有街路灯等の管理について、市民等からの不点灯などの連絡受付や軽微な処置などの対応はすでに業務を委託しているが、自治会からの街路灯新設要望に係る現地調査や自治会立会などの対応を委託内容に追加するものである。 委託内容を拡大することで、業務の効率化が図られ、創出した時間をこれまで着手できていなかった懸案事項の解決に注力できることから事業の実施は適当である。	